

\*ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ

授業科目	*ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	必修	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	中川 美幸										
授業概要	<p>前期の授業では、支援を必要とする人との援助関係の形成や、クライアントのニーズの確認するための知識や技術について解説する。また、個人の問題を広い視野で捉え、メゾ、マクロの視点で社会資源の開発やソーシャルアクションを行う意義についても解説する。</p> <p>前期・後期を通して様々な相談援助事例も取り上げ、人びとが直面する困難を「人と環境との相互作用の中で生じた問題」と捉える視点とソーシャルワークの実際について解説する。</p>										
授業形態	講義	授業方		法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 多様化・複雑化する課題に対応するためのソーシャルワークについて、総合的かつ包括的に理解することができる。</li> <li>2. 援助関係の意義を理解し、説明することができる。</li> <li>3. ネットワーク構築のプロセスを理解し、その手法など説明できる。</li> <li>4. 地域における社会資源の開発やソーシャルアクションについて理解することができる。</li> </ol>										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 多様化・複雑化する生活問題に対応するため、より実践的かつ効果的なソーシャルワークの様々な理論と方法を理解し考察できる。</li> <li>2. 支援を必要とする人との援助関係の形成やニーズの掘り起こしを行うための、知識と技術について理解し、考察できる。</li> <li>3. 社会資源の活用や開発について、社会調査やソーシャルアクションの関係性で考察できる。</li> <li>4. ソーシャルワーク演習やソーシャルワーク実習指導との関連性を意識し、ソーシャルワーク実習と結びつけて考えることができる。</li> </ol>										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	80%										
小テスト											
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他	20%										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE21209J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
シラバスの確認 テキストの授業範囲を事前に通読										4	

授業内容の復習	
授業計画	
第1回	オリエンテーション（講義の概要、進め方、評価の方法等） テーマ：総合的かつ包括的な支援の考え方① 多様化・複雑化した生活課題への対応についてそのプロセスなどについて学ぶ
第2回	テーマ：総合的かつ包括的な支援の考え方② 今日的な市域社会における課題や分野や領域を超えた問題解決への関わりについて学ぶ
第3回	テーマ：家族支援の実際① 家族が抱える課題や家族に関する基礎的理論について学ぶ
第4回	テーマ：：家族支援の実際② 家族支援の実際について学ぶ
第5回	テーマ：地域支援の実際① 地域支援とはなにか、事例を通して学ぶ
第6回	テーマ：地域支援の実際② 地域支援の特徴や必要な知識、スキルなどを学ぶ
第7回	テーマ：災害時や災害支援の実際 災害ソーシャルワークについて学ぶ
第8回	テーマ：ソーシャルワークにおける援助関係の形成① 援助関係の意義と概念について学ぶ
第9回	テーマ：ソーシャルワークにおける援助関係の形成② 援助関係の形成方法と留意点について学ぶ
第10回	テーマ：ネットワークの形成 非ネットワーキングの意義や目的、方法などを学ぶ
第11回	テーマ：コーディネーション コーディネーションの意義や目的、方法について学ぶ
第12回	テーマ：ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発① 社会資源の活用・調整について学ぶ
第13回	テーマ：ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発② ソーシャルワーク実践と社会資源について学ぶ
第14回	テーマ：ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発③ 社会資源開発のさまざまな方法について学ぶ
第15回	テーマ：カンファランス 会議の種類と方法、ミクロ・メゾ・マクロの会議について学ぶ
テキスト	最新・社会福祉士養成講座6 『ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）』 中央法規出版 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編
参考図書・教材／データ	授業の中で参考図書を紹介します

<p>ベース・雑誌等の紹介</p>	
<p>課題に対するフィードバックの方法</p>	<p>小テスト、レポートは確認後返却します。レポートに書かれた質問などにはコメントをつけて返却します。</p>
<p>学生へのメッセージ・コメント</p>	<p>「ソーシャルワークの基盤と専門職」「ソーシャルワークの理論と方法（共通）」で学んだ内容を理解しておきましょう</p> <p>社会福祉専門職の役割や業務は幅広く、学ぶことがたくさんあります。この科目で学ぶ内容は、相談援助の実践において基本となるものです。繰り返し復習して、自分のものになるように習得していきましょう。必要に応じて、他の授業で学んだ内容についても復習し、概念や用語についての理解を深めましょう。また、世の中の動きやニュースにも関心を持ちましょう。</p>